

# 週間感染症情報

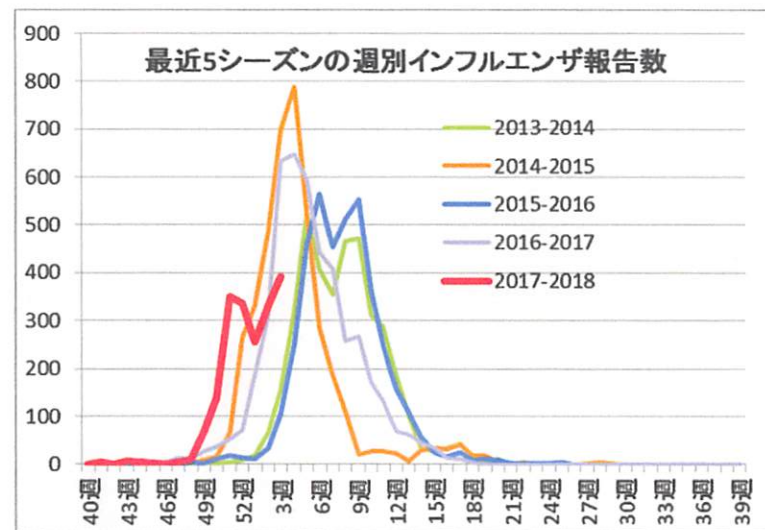
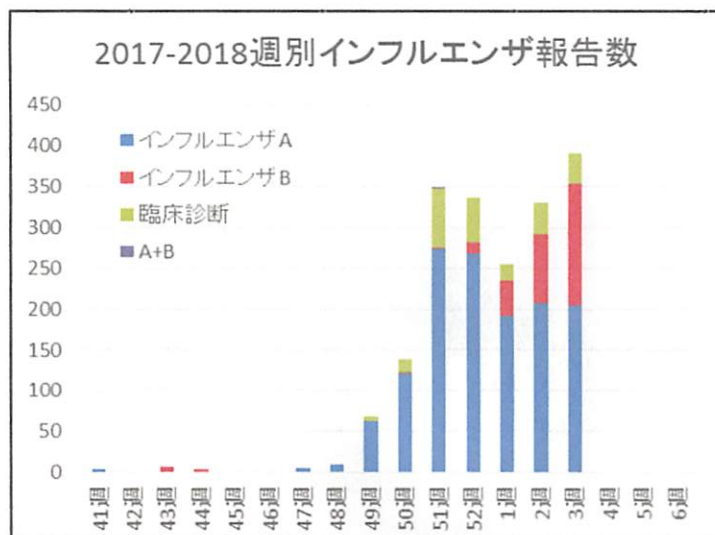
2018年2週 2018年1月8日より2018年1月14日まで

麻疹	
風疹	
水痘(みずぼうそう)	1
ムンプス(おたふくかぜ)	2
百日咳	1
溶連菌感染症	5
手足口病	
ヘルパンギーナ	
伝染性紅斑	
感染性胃腸炎	42
ロタウイルス(再掲)	
便アデノウイルス(再掲)	
突発性発疹	1
伝染性膿痂疹(とびひ)	2
ヘルペス性口内炎	
アデノウイルス感染症	3
RSウイルス感染症	1
マイコプラズマ感染症	
インフルエンザ(臨床診断含む)	331
インフルエンザA	208
インフルエンザB	84
A+B	

遅くなりましたが、第2週の報告をします。インフルエンザの流行が本格的に始まりました。冬休みで減少していた報告数は週末より増加し、インフルエンザのクラス内流行が始まりました。A型とB型の混合の流行です。インフルエンザBの報告が増えています。A型は北小・清音小、B型は常盤小・東小・総社中などで流行しています。第3週は1月19日までの報告でA型205例 B型148例 臨床診断 38例 合計391例で、第2週の報告数を超えています。

A型とB型と2回り患した症例も増えています。週末に行事のある施設もあり、週明けの報告数はさらに増加する事が予想されます。マスクの着用、咳エチケット、体調不良の場合は休むなど、感染予防に努めて下さい。

百日咳は、市内中学の症例です。発熱のない2週間以上続く咳は、百日咳も鑑別に入れて診療してください。発症後3週間以内であれば、百日咳菌遺伝子診断LAMP法で確定診断ができるという事です。年長児や成人は長引く咳ですみませんが、6ヶ月以下の乳児がり患すると、無呼吸や脳症を起こし重症化します。生後3ヶ月になったらすぐに、四種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)の予防接種を受けましょう。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyaiinsoja.webmedipr.jp/>)